

特集展示 2024 年度 第Ⅳ期

『月映』とその時代 — 1910年代日本の創作版画 —

Tsukuhae and its Era:

Japanese Creative Prints in 1910s

2025年1月5日(日) ~ 3月9日(日)

1914年、東京美術学校(現・東京藝術大学)の学生であった恩地孝四郎(おんち こうしろう、1891-1955)、田中恭吉(たなか きょうきち、1892-1915)、藤森静雄(ふじもり しずお、1891-1943)の三人が、『夢二画集』や『白樺』の出版社でもあった洛陽堂から版画誌『月映』(つくはえ)を公刊し、1915年にかけて全7号を発行しました。事前に、三人がそれぞれ一冊ずつ所有する私輯版を6号制作した後のことでした。

『月映』は内なる感情の表出を旨とした、大正期特有の生命表現が見られる版画誌です。しばらく幻の冊子のように見られていましたが、1970年代に文芸雑誌や美術雑誌が特集し、東京国立近代美術館が「恩地孝四郎と「月映」展を開催したことなどによって、その存在や作品が一気に注目されるようになりました。

本特集展示は、町田市立国際版画美術館が所蔵する公刊第3号、5号、6号、7号のなかから一部の作品を選んで展示し、発刊から110年を迎えた『月映』の表現を紹介します。また、『月映』の版画と共鳴する同時代の創作版画も展示して、生命観を表わすことを志向した1910年代の表現をご覧ください。

◇出品リスト *サイズはタテ×ヨコ cm

公刊『月映』Ⅲ (1914年12月発行) より

- 1 公刊『月映』Ⅲ 表紙
27.3×40.6 (見開き)
- 2 田中恭吉
去勢者と緋罌粟
木版 18.7×14.0
- 3 田中恭吉
冬蟲夏草
木版 15.7×13.0
- 4 藤森静雄
死によりて結ばれる心
木版 19.2×13.1
- 5 藤森静雄
水平線
木版 15.1×10.0
- 6 藤森静雄
夜のいのり
木版 15.1×10.0

- 7 恩地孝四郎
そらにかかるもの
木版 13.7×11.1
- 8 恩地孝四郎
つきにひくかけ
木版 12.2×13.7
- 9 恩地孝四郎
やまひ地を這ふ
木版 15.2×10.7

公刊『月映』Ⅴ (1915年3月発行) より

- 10 公刊『月映』Ⅴ 表紙
27.2×40.6 (見開き)
- 11 田中恭吉
あをそら
木版 10.5×10.9
- 12 藤森静雄
一つのかげ
木版 18.3×13.6
- 13 藤森静雄
内省
木版 18.2×9.1
- 14 藤森静雄
現身
木版 18.2×13.5
- 15 藤森静雄
捧げもてるもの
木版 19.6×10.0
- 16 恩地孝四郎
抒情 生はさみし夜半目ざめて泪ながれながら
木版 12.4×12.4
- 17 恩地孝四郎
抒情 苦悩のうちに光る
木版 13.6×8.4
- 18 恩地孝四郎
抒情 「あかるい時」
木版 13.5×9.7

公刊『月映』Ⅵ (1915年5月発行) より

- 19 公刊『月映』Ⅵ 表紙
木版 27.8×41.0 (見開き)
- 20 田中恭吉
[月映マーク・序詩]
木版 15.9×11.3
- 21 田中恭吉
病鳥
木版 22.8×15.6

- 22 藤森静雄
二つの黙思
木版 17.0×12.1
- 23 藤森静雄
映心
木版 17.0×12.1
- 24 藤森静雄
すすりなくたましひ
木版 17.0×12.1
- 25 恩地孝四郎
抒情 いとなみ祝福せらる
木版 13.8×9.7
- 26 恩地孝四郎
抒情 相信ずるころ
木版 13.8×10.0
- 27 恩地孝四郎
抒情 慈に泪す
木版 13.8×9.5
- 28 恩地孝四郎
抒情 踊る
木版 13.3×9.8

公刊『月映』VII 告別 (1915年11月発行) より

- 29 公刊『月映』VII 告別 表紙
木版 27.4×42.0 (見開き)
- 30 田中恭吉
緋はれゆく歓喜と悲哀
木版 12.1×18.0
- 31 藤森静雄
無限への瞳
木版 17.0×12.1
- 32 藤森静雄
太陽
木版 18.2×9.1
- 33 藤森静雄
地をたがやす心
木版 15.2×12.1
- 34 恩地孝四郎
抒情 わかれとのぞみと 1
木版 15.2×12.1
- 35 恩地孝四郎
抒情 わかれとのぞみと 2
木版 13.5×9.8
- 36 恩地孝四郎
抒情 わかれとのぞみと 3
木版 13.7×9.5

1910年代の創作版画

- 37 岸田劉生 (1891-1929)
天地創造 欲望
1914 (刷: 1970年代)
エッチング 12.5×12.6
- 38 岸田劉生
天地創造 怒れるアダム
1914 (刷: 1970年代)
エッチング 12.6×12.9
- 39 岸田劉生
天地創造 石を噛む人
1914 (刷: 1970年代)
エッチング 12.5×12.5
- 40 岸田劉生
The Earth (大地)
1915
木版 41.5×30.0
- 41 萬鉄五郎 (1885-1927)
丁字路
1913頃 (摺: 1960頃か)
木版 27.5×19.0
- 42 萬鉄五郎
柳と女
1913頃 (摺: 1960頃か)
木版 26.1×17.3
- 43 萬鉄五郎
男
1914 (摺: 1960頃か)
木版 38.2×25.8
- 44 岡本帰一 (1888-1930)
NANKOKU NO KAJUEN (南国の果樹園)
1913
木版 19.5×19.2
- 45 長谷川潔 (1891-1980)
語ひ (『仮面』4巻3号)
1915
木版 15.0×12.0
- 46 永瀬義郎 (1891-1978)
サロメ (『仮面』4巻5号)
1915
木版 16.7×13.0
- 47 広島新太郎 (1889-1951)
暮景
1919頃
木版 20.5×26.0

2025年1月5日

発行: 町田市立国際版画美術館

〒194-0013 東京都町田市原町田 4-28-1

<https://hanga-museum.jp/>